

検索結果の表示

検索結果のレコードをプレビューする

タスク: キーワードを入力し、「検索」ボタンをクリックすると、「検索結果」のページが表示されます。検索結果では、入力した検索式、ヒットしたレコードの件数、ヒットリストの表示方法、レコードの内容のプレビュー、レコードの選択が可能です。ヒットしたタイトルのブラウジング、レコードのプレビュー、検索結果の表示順の並び替え、フィールド項目による絞り込みは、すべて無料で、レコードのタイトルをクリックするか、選択したレコードを、印刷・ダウンロードしなければ、課金は発生しません。

1. 「簡易検索」、「詳細検索」、「コマンドライン検索」を選択して、検索語を入力します。この例では、「詳細検索」を使用して、検索式を入力し、さらに発行年月による限定「過去の12か月」を加えています。

最後に、「検索」ボタンをクリックします。



2. 「検索結果」画面には、入力した検索戦略とヒットしたレコードの件数が表示されます。レコードは、関連度高い順でソートされており、「簡易表示」モードで表示されています。ヒットしたレコードのタイトルを、画面をスクロールして確認します。



3. 「詳細表示」モードの画面では、KWIC (KeyWord In Context) 形式で、ヒットしたキーワードがハイライトされ表示されます。

「詳細表示」では、レコード表示のためのリンク、情報源の種類を表すアイコン (学位論文、会議論文、予稿集など) が表示されます。

注意: 検索結果リストの表示形式 (「簡易表示」または、「詳細表示」) のデフォルトは、「マイリサーチ」の「カスタム設定」画面で設定できます。

4. プレビューアイコンにマウスのポインターを重ねると、ウィンドウ内にサンプルレコードが表示され、無料で確認できます。



5. 「検索結果の並び替え順」では、ドロップダウンリストから、「関連度」、「発行年月日 (新しい順)」、「発行年月日 (古い順)」を選択して「並び替え」ボタンをクリックすることで、検索結果のリストの並び順を変えることができます。



6. 「以下で絞り込む」の項目を使用して、結果の分析や、主題や著者名、分類などの索引語による検索結果の絞り込みができます。



7. 例えば、検索結果を雑誌名で絞り込みたいときは、「出版物のタイトル」項目を展開して雑誌名リストから特定の雑誌名を選択します。

8. セッション中に中身を見たいレコードは、左のボックスをチェックします。

チェックしたレコードは、まとめて保存したり、Emailで送信したり、印刷したり、エクスポートすることができます。必要に応じて、右上のリンクをクリックしてください。



【ProQuest Dialog の検索に関するお問合せは】

株式会社ジー・サーチ ProQuest Dialog ヘルプデスクまで
 営業時間：月～金（祝祭日を除く）9:00～11:50 / 13:00～15:00
 Email：gsh-help-dialog@cs.jp.fujitsu.com
 Tel：03-3452-1243